

＊ ＊ 顕彰記録 ＊ ＊

《西三河中学校選手権大会岡崎・幸田支所予選会》

＜団体＞			
ソフトボール部	第2位	男子ソフトテニス部	第3位
女子ソフトテニス部	第3位	男子卓球部	第2位
男子バレーボール部	第5位	剣道部女子	ベスト8
弓道部男子A		弓道部女子C	第2位
		弓道部女子A	
※以上、西三河中学校選手権大会に出場			

＜個人＞			
男子ソフトテニス部		ペア	第3位
女子ソフトテニス部		ペア	ベスト8
男子卓球部		ベスト16	ベスト32
		ベスト32	ベスト32
女子卓球部		ベスト32	ベスト32
弓道部女子		優勝	
水泳		50m自由形	第5位
陸上部		女子100mH	第2位
		女子1500m	第3位
		女子800m	第3位
※以上、西三河中学校選手権大会に出場			



《西三河中学校選手権大会》

＜団体＞			
ソフトボール部	第2位		
＜個人＞			
女子ソフトテニス部		ペア	ベスト16
弓道部男子			
陸上部		女子100mH	第5位
		女子1500m	第6位
※以上、愛知県中学校総合体育大会に出場			



西三大会 第2位 ソフトボール部

《愛知県中学校総合体育大会》

＜個人＞	
女子100mH	第5位 ※東海中学校選手権大会に出場



《中部日本吹奏楽コンクール 西三河北ブロック大会》

吹奏楽部 銀賞

《愛知県吹奏楽コンクール 西三河北地区大会》

吹奏楽部 銀賞

《岡崎・幸田中学校新人ソフトテニス選手権大会》

男子ソフトテニス部	
ペア	第3位



命のあたたかさ

「やはり、簡単にできるものではありませんでした。胸骨圧迫のリズムが分からなくなったり、安全確認や正しい手順を忘れてしまったりしました。やる内容を一つ一つに分けたときは上手くできたのですが、全てを通してやるときに冷静にはなれなくて、呼吸の確認など忘れてしまいました。また、焦ってしまって、リズムが分からなくなったり、冷静に対処ができなくなったりもしました」

本年度の重点努力目標のうち、新しい取組として「命のあたたかさを伝える教育」があります。先にご紹介したのは、1学期に2年生が実施した普通救命講習会の生徒の感想です。本校

では「守られる人から守る人へ」を合言葉に防災について学びを深めてきました。生徒たちも災害が起きた際、「中学生の自分たちにも何かできることはないだろうか」「中学生であっても命を救うことができる」「救える命を救う」そんな願いのもと、幸田町消防本部のご指導をいただき実践しました。そして、講師の消防士の中に、本校で防災学習を学んだ卒業生がいました。これま



での本校での学びのつながりを感じた瞬間でした。9月27日には、過去にも交流してきた釜石市の「いのちをつなぐ未来館」とも、リモートで防災について学習をしました。

また、1年生は、「人権について学ぶ講演会」を行いました。中一ギャップと呼ばれる不安を取り除くためにも、困ったことがあったときに自分の思いを聞いてくれる人が、家族や学校の先生、友達以外にもいることを知ってもらうために、本校に勤務されているスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、家庭教育支援員の方々からお話をいただきました。「今、困っていることはないけど、相談にのってくれる人がたくさんいることが分かって、少し安心した」そんな生徒の声がありました。

さらに11月に予定している全校一斉道徳では、「生命の尊さ」をテーマに全職員で授業に取り組みます。命とじっくり向き合う中で、自分の命はもちろん、相手の命を大切に、「命のあたたかさ」を感じる心やお互いを思いやる心を育てていきたいです。

9/10・14 体育大会の結果

「つなぐ思い、深める絆」体育大会

○競技の部 学級対抗 優勝
 1年→1の1
 2年→2の2
 3年→3の3

○幸中リレー優勝 ○ハンデリレー優勝
 1年→1の1
 2年→2の2
 3年→3の3

1年→1の4
 2年→2の3
 3年→3の1

○応援の部 優勝

素覇緻輝(橙団) (3の1・2の4・1の4)



新しいハンデリレー

○競技の部 個人種目 優勝者一覧

1年	100m走	男子	女子
	80mH	男子	女子
	1500m走	男子	1000m走
	走り幅跳び	男子	女子
	走り高跳び	男子	女子
	ボール投げ	男子	女子
2年	100m走	男子	女子
	80mH	男子	女子
	1500m走	男子	1000m走
	走り幅跳び	男子	女子
	走り高跳び	男子	女子
	ボール投げ	男子	女子
3年	100m走	男子	女子
	80mH	男子	女子
	1500m走	男子	1000m走
	走り幅跳び	男子	女子
	走り高跳び	男子	女子
	ボール投げ	男子	女子



※2年80mH女子新記録樹立13秒06



走り高跳び男子 新記録に挑戦



幸中リレー

体育大会を振り返って

1年

新型コロナウイルスの関係で二日に分けられた体育大会はとても緊張しました。縦割り演舞ではみんなとそろっているかどうか不安でした。それでも、3年生や2年生、クラスメイトが一生懸命に頑張っている姿を見ると、何でもできそうな気持ちになりました。

ハンドボール投げでは、良い結果を出すことができました。得意なことで頑張ってみよう、思い切って挑戦できたので良かったです。ハンドボール投げをやりたかったのに、他の競技に行った子もいるので、本番ではその子たちの分も頑張ったつもりです。結果は4位。悔いのない競技ができたと思います。

演舞では優勝することができました。これは自分たちの頑張りというより、道具を作ってくださいたり、踊りを教えてくださいたりした3年生のおかげです。私はこの団で活動できてよかったなと思っています。これからも、3年生、2年生、クラスメイトと一緒に団活動をやってみたいです。

新たな成長

2年

団活動が始まったとき、先輩方が前で話されているのに対して、僕たちは返事ができませんでした。皆の心が一つになっておらず、3年生に対して失礼で、頑張っていないということを反省しました。クラスのリーダーが「返事や挨拶をしっかりとやろう」と声を上げてくれました。次の日から自分もみんなも、先輩の指示に精一杯返事をするを目標にしました。団活動を引っ張る素覇緻輝団の先輩は本当に格好良くて、それに付いていきたいと、みんなで努力するようになりました。

本番が終わり、成績発表で団名が呼ばれた瞬間はとても嬉しくて、友達と一緒に叫んだことを覚えています。団活動を通して、目標の「返事や挨拶」を改善しようとクラス全員で頑張ったことは、2年4組の新たな成長だと思います。ここでやめてしまうのではなく今後も続けて、来年は1、2年生を引っ張れる3年生になりたいです。

体育大会の思い出

3年

体育大会の1日目は、応援合戦とハンデリレーと幸中リレーがありました。ハンデリレーと幸中リレーは、応援席でグッズを使って応援しました。私はグッズ係で、青团全員分の応援グッズを作りました。ペットボトルをマスキングテープでデコレーションして中にビーズや色水を入れた物を作りました。その作業は大変だったけど、応援のときに下級生の方からグッズがかわいいという声が聞こえてきたり、音が選手に届いたりしているのを見て作って良かったと思ったし、嬉しかったです。応援合戦の前は、今までやってきたたくさんの練習をこの1回で全部出し切らなきゃいけないと思うとすごく緊張しました。リーダーの子たちを中心に応援合戦の練習をしてきて、ダンスは踊るのが楽しくて家でも同じ青团の弟と歌いながら踊ったりしました。本番前に今までの練習を振り返ると、楽しいことがたくさん思い出されたので、本番も楽しく笑顔で最後まで全力でやり切りました。音源トラブルに見舞われ優勝できなかったのは残念だったけど、みんなで一つのを協力して作り上げる達成感を味わえたことと、悔いなく終わったことで楽しい思い出になりました。